

情報公開文書

聖隷三方原病院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた検体やカルテ記録を利用することによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究の計画や方法について詳しくお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ記録を利用することをご了解いただけない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 重症心身障害児（者）の自然排便を促すケアの検討

[研究機関名] 聖隷三方原病院

[研究機関の長] 荻野和功

[研究責任者] 堀添千鶴子（看護部・看護師）

[研究の概要]

■ 目的・方法（研究期間も含む）

研究期間：2020年4月1日（実施承認後）から2021年3月31日

目的：「医療型障害児入所施設で行われている排便ケアの現状を明らかにする」

「重症心身障害児（者）の自然な排便を促すケアについて検討する」ことです。

方法：本研究は診療録から得た情報を用いた後ろ向き観察研究です。

■ 対象となる患者さん

本研究では、2015年4月から2020年3月31日に聖隷おおぞら療育センター2号館を利用した重症心身障害児（者）を対象とします。

■ 研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：年齢、性別、身長、体重、イレウスや元の疾患の進行に伴う病状悪化による入院履歴、主疾患および障害の程度、日常の生活状況、栄養状況、看護師が実施した排便に対するケアに関する情報等

[問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先]

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷三方原病院

堀添千鶴子・看護部（おおぞら2号館）

電話 053-436-1251 FAX 053-438-2971